

2018年2月27日
会長 竹谷裕之

日本国際地域開発学会評議員・理事各位及び会員の皆様へのお願い

ご存知のように、当学会は「自然、人文、及び社会科学の諸領域にわたり、国際的な視野の下、国の内外における開発と環境保全に関する諸問題について学際的・総合的研究を、会員相互の交流を通じ一層発展させる」ことを目的に活動しています。この目的を達成するために、学会会則第3条にあるように、年2回の研究発表会・学術講演会等の開催、開発学研究の年3回の刊行のほか、(4)として業績の表彰及び研究の奨励事業を行っています。会員の研究活動の成果の中から、特に優れたものを会員の推薦を受けて選考し、表彰する事業です。

先週24日に開催された常任理事会に報告されたところでは、これまでのところ、春季大会で表彰する学術賞並びに奨励賞、功績賞に関わる推薦はなかったとのこと、そのため学会賞選考委員会を組織するに至っておりません。学術賞は2012年、奨励賞は2012年、功績賞も2012年に各1件を選考し表彰して以降、ここ5年間は表彰できておりません。因みに、若手優秀論文賞は2015年1件を選考し表彰しております。

このように5年にもわたって学会賞の表彰ができていないのは、学会活動の活力を問われかねないことを恐れます。何卒、理事・評議員の皆様はもとより、会員からの推薦をお願い致したく、文面をしたためる次第です。

次回常任理事会は2018年4月28日に予定されていますので、3月31日を締め切り日とし、年度末の多忙な時期ではございますが、推薦をご検討頂き、対応して頂きますように心からお願い申し上げます。